

《判定結果の反映状況》

(単位：千円)

No.	対象事業	担当課	判定結果 (事業判定会)	見直しの検討結果 (市の対応)	予 算			R4当初 予算額	予算への 反映状況
					要求額	見直し後の 要求額	見直し箇所		
1	害虫駆除事業	環境推進課	<p>【事業内容を一部見直す】</p> <p>スズメバチに刺されると命を落とす危険性があり、一般家庭での巣の駆除は困難であることから、市民が安心して日常生活を送るためにも、是非継続していただきたい事業ですが、事務の流れについては、一部見直しが必要であると考えます。</p> <p>具体的には、市民から報告を受け、場合によっては、市職員が現場を確認し、スズメバチの巣であることを確認してから業者に駆除を依頼しているという現在の事務の流れでは、市職員の負担が大きく、また、依頼から駆除までに時間を要することから、直接現場に行かなくてよい仕組みを検討する必要があると考えます。例えば、市公式LINEなどを活用して写真を送ってもらう方法や、市民が直接業者に依頼する方法を導入することなどにより、市職員が直接現場に行く手間を減らす方法を検討していただきたい。</p> <p>また、スズメバチの駆除対応を行っている業者は市内に1社しかなく、他市と比較すると安価ということであるが、少しでも費用を下げるため、市外も含めた他の事業者との比較・検討を行っていただきたい。</p> <p>さらに、市がスズメバチの駆除を行っていることを知らない市民も多くいるので、積極的な周知についても検討し、引き続き市民の命を守っていただきたい。</p>	<p>委託事業者については、市民の安全確保のための迅速な対応や市内事業者の育成の観点から市内事業者として行うところであり、費用についても、現在の委託単価は近隣3市と比較すると同額以下であることから、見直しは困難です。</p> <p>また、職員が直接現場に行かない取組みである市公式LINEの活用については、業務時間外の対応が困難なことや写真を撮ることによって市民への危険性が高まること懸念されることから、市民の安全確保を考慮した上で、慎重な検討を要すると思えます。</p> <p>併せて、スズメバチの巣の駆除を含む害虫駆除事業に関して、市ホームページ等を活用し積極的な周知を図ります。</p>	1,892	1,892	変更なし	1,892	担当課の 要求を反映
2	産後健診助成事業	健康増進センター	<p>【担当課の要求どおりで良い】</p> <p>コロナ禍の影響による出生率の低下など、少子化が課題となる中、妊娠、出産がしやすい環境を整備するとともに、産後についても健診費用を助成し、経済的負担の軽減を図ることは重要と考えます。</p> <p>加えて、本事業では、育児環境や母親自身の気持ち、赤ちゃんに対する愛着などを含めた健診結果を医療機関が市に情報提供することで、特に産後うつや早期発見やそのフォローを円滑に行うことが可能となり、経済面だけではなく、母子が心身共に安定した生活を送るための環境整備にもつながることが期待できます。</p> <p>また、支援が必要な方を取りこぼさないためにも、医療機関と十分に連携を図ることはもちろん、里帰り出産などで県外で受診した方へのフォローもしっかりと取り組んでください。</p>	<p>事業判定会の結果や財政当局の査定を踏まえた上で、令和4年度からの事業実施に向け、調整を進めていきます。</p> <p>なお、里帰り出産の方につきましては、現在、産後1か月から1か月半の時期に助産師・保健師が実施している電話フォロー時に、産後の健診状況などを詳しく聞き取ることで、支援の必要性を判断するなど、支援からめれる人がないように取り組んでいきます。</p>	3,487	3,487	変更なし	3,487	担当課の 要求を反映

《判定結果の反映状況》

(単位：千円)

No.	対象事業	担当課	判定結果 (事業判定会)	見直しの検討結果 (市の対応)	予 算			R4当初 予算額	予算への 反映状況
					要求額	見直し後の 要求額	見直し箇所		
3	せせらぎの小径街路灯更新事業	道路課	<p>【事業内容を抜本的に見直す】</p> <p>せせらぎの小径は水と緑に親しむ地域コミュニティ空間として多くの市民が利用しており、今後も安全に通行できる場所であることが求められるため、街路灯の更新については必要であると考えます。</p> <p>しかし、現状のソーラー街路灯については、蓄電した電力を災害時に活用できる機能がありながら活用方法が策定されていないことに加え、その機能が市民に周知されていないことから有効活用されておらず、更新する際、蓄電設備を再度整備するのであればルールの策定が必須です。</p> <p>また、ソーラー式以外の方式との比較検討やランニングコスト等の検証、さらにはネーミングライツやクラウドファンディングの活用といった財源の確保についても十分な検討が行われておらず、これらについても様々な方法をしっかりと検討する必要があります。</p> <p>さらに、せせらぎの小径を夜間実際に歩いたところ、十分な明るさが確保できていない印象があり、整備内容の決定にあたっては、照度の確保についてもしっかりと検証してください。</p> <p>いずれにしても、多くの市民が今後も利用していく場所であることから、明るく安全な環境を整備するとともに、しっかりとした管理ができる街路灯の更新に向け、全面的に実施方法を再検討してください。</p>	<p>事業判定会の結果を踏まえ、ソーラー街路灯ではなく、商用電源を使用した街路灯の更新に向けた調査・検討を行った上で、令和5年度以降の事業開始を目指します。</p> <p>なお、支柱の腐食等が進行している既存ソーラー街路灯については、安全確保のため、支柱補強等修繕を行います。</p>	24,804	2,096	更新方法をソーラー街路灯から商用電源街路灯へ見直し、調査・検討を行う。 既存ソーラー街路灯12基の修繕のみを行う。	0	担当課の要求を認めない
4	公民館等インターネット無線LAN整備事業	いろは遊学館	<p>【担当課の要求どおりで良い】</p> <p>コロナ禍により対面での講座の開催が制限される中、zoom等を活用したオンライン講座の開催など、時代に合わせた事業展開が求められているとともに、公民館等の利用者からの要望もあることから、インターネット無線LAN環境の整備は必要であると考えます。</p> <p>また、高齢や障がい等を理由に公民館等へ行くことが困難な方への参加機会の提供や、若い世代の公民館等の利用促進など、整備をきっかけに新しい公民館活動が展開されることを期待します。</p> <p>なお、子どもたちのインターネット利用に伴うトラブル回避など、適正に利用してもらうためのルール作りをしっかりと行うとともに、高齢者をはじめとしたICTの利用に不慣れな方を支援するため、ICTリテラシー向上に寄与する講座などの実施を検討してください。</p> <p>加えて、インターネット無線LAN環境の整備後は、積極的な周知活動を行い、利用者の増加に努めてください。</p>	<p>事業判定会の結果や財政当局の査定を踏まえた上で、令和4年度の事業実施に向け調整を進めることとします。</p> <p>なお、広報紙や市ホームページ、利用者の会への通知などあらゆる手段を活用した周知活動や講座を積極的に展開することにより、若い世代や公民館等へ行くことが困難な高齢者や障がい者の参加促進を図るとともに、インターネット利用時のトラブル回避及び貸出のルール作りをしていきます。</p>	4,183	4,183	変更なし	R4当初 365 R3補正 3,745	担当課の要求を一部反映
合 計					34,366	11,658		9,489	